

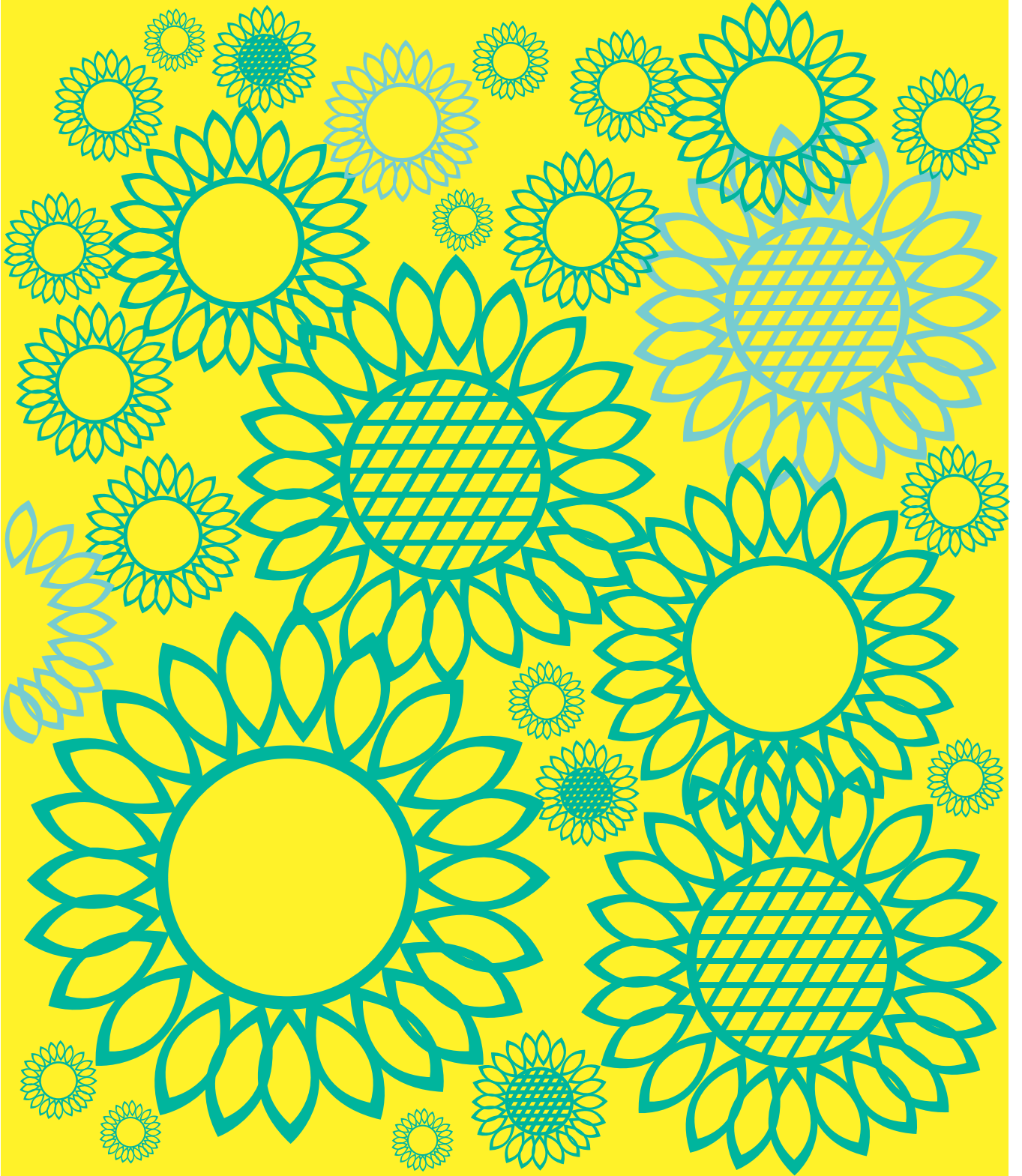
会報

夏

No.186

2019.7

一般社団法人 北海道電業協会



働き方改革への挑戦とは、一人ひとりの意識改革が必要不可欠！？	
札幌市都市局建築部設備担当部長 中 村 範 仁……………	1
(一社)北海道電業協会第53回定時総会	
(一社)日本電設工業協会北海道支部第63回定時総会……………	2～3
定時総会ご挨拶	
(一社)北海道電業協会 会長	
(一社)日本電設工業協会北海道支部 支部長 吉 本 浩 昌……………	4
2019年度 北海道電業協会スローガン……………	5
(一社)北海道電業協会 役員	
(一社)日本電設工業協会北海道支部 役員……………	6
就任ご挨拶	
旭日電気工業(株)札幌支店 支店長 佐 藤 信 悦	
(株)クリハラント北海道支社 支社長 田 中 茂	
東光電気工事(株)北海道支社 支社長 香 川 立 人	
東邦電気工業(株)北海道支店 支店長 本 間 久 巳…	7～8
顧問会……………	9
2019年度 技術・安全衛生基礎教育講習会……………	10
2019年度 1級電気工事施工管理技術検定(学科試験)受験講習会……………	11
～シリーズ～ 1/212便り	
北の大地、元気まち ～上士幌町～	
上士幌町長 竹 中 貢…	12～13
静かで平和な上流のむら『自然体感占冠』 ～占冠村～	
占冠村長 田 中 正 治…	14～15
～シリーズ～ 「私のいちおし」	
橋本電気工事(株) 代表取締役会長 橋 本 耕 二……………	16
厚生委員会行事報告……………	17
業界だより、理事会・三役会・委員会報告……………	18～22
事務局日誌……………	23
編集後記……………	24



働き方改革への挑戦とは、一人ひとりの意識改革が必要不可欠!?

札幌市都市局建築部

設備担当部長 中村 範 仁

初夏の候 北海道電業協会のみなさまにおかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素より札幌市の建築行政をはじめ様々な取り組みに対し、多大なるご支援、ご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

昨年は、台風21号による風水害、そして北海道胆振中東部を中心とする大地震の発生により札幌でも震度6弱の揺れが観測され、ブラックアウトが発生するなど、多くの被害が発生しましたが、みなさまの様々なご協力により、早期に復旧することができましたこと、感謝いたします。

秋元市長が公約に掲げている「質の高い安定した雇用と誰もが安心して暮らしていける街」は、建設業界が明るくやりがいのある魅力ある就職先となり、経済が活性化し、さらなる雇用を生み出すことが必要です。

このために「働き方改革関連法」の適用を仕事の仕方を考え直す絶好のチャンスととらえ、基本に戻り、建築工程の各項目の3M（ムダ・ムラ・ムリ）を抽出し、何をどのように意識改革し業務改善を行い“もっと魅力ある建設業”にするか、貴協会のみなさまと意見交換を行い、まず都市局建築部から試行していきたいと考えております。

そのために、まず建築部の工事主任一人ひとりが、発注者側の責任を果たすべく、マインド（当事者意識、責任感、全体最適）とスキル（戦略的思考力、工事マネジメントスキル、テクニカルスキル）を育てられる職場の風土を創ってまいります。

そして、建築部の建築・電気・機械職が一体となり、お互いの効率を考え仕事をすることを大切に行きます。

具体的に5項目の取り組みから始めたいと思います。

- ① しっかり練られた工事工程表に基づき、建・電・機それぞれの立場でこの工程を厳守するという基本に戻ること。
- ② 原局の協力の下、設計事務所・工事業者と良好な関係を結び、タイムリーで明確な指示によるチェックバックなど、効率良く各段階の工程を進めること。
- ③ 完成図書や書類などは、スリム化を図るため、後々必要になるもの以外を削減できないか検討する。（大規模以外の工事では、さらに削減できないか、関係部局とも議論していくこと。）
- ④ 工事完成度が高く、効率良い施工など頑張ったところが評価される仕組みづくりを追求すること。
- ⑤ また、今まで行ってきました適正価格での設計、早期発注及び平準化、適正な設計変更についてもさらに精度を上げること。

これらの改善の道に、特効薬はなく、まず基本に戻り、確実に取り組むことが第一だと考えております。

さらに、建設業界が人材不足で、非常に厳しい状況ではありますが、建設業界が元気になり、札幌市が安心して暮らしていける街にしていくために、知恵を出し合い実現していけるように、今後ともご協力よろしく申し上げます。

一般社団法人 北海道電業協会 第53回定時総会
 一般社団法人 日本電設工業協会北海道支部 第63回定時総会



2019年5月10日(金)午後3時30分より札幌グランドホテルにおいて、(一社)北海道電業協会第53回・(一社)日本電設工業協会北海道支部第63回定時総会が開催され、会員代表者のほか営業責任者等が出席いたしました。

最初に功績者表彰を行い、吉本会長から表彰状と記念品が授与されました。

○功績者

- ・北盛電設(株)
 営業部次長 森崎 亨一 様
 (協会の役職～厚生委員会委員)



役員・功績者を囲んで

開会にあたり吉本会長・支部長から電設工事業界の経営状況および協会運営についての挨拶(4

ページ参照)があり「電設工事業界に内在する課題、取り巻く環境の変化に鑑み、次の時代に向けて協会事業がどうあるべきか、議論を進めており、今期中に方向性を示していきたい」と、会員に積極的な協力を呼びかけました。

引き続き議長として議事の運営に入り、最初に議事録署名人に松原 一郎氏(北明電気工業(株))と下川 浩史氏(住友電設(株)北海道支店)を指名し議案の審議を行いました。

- 第1号議案 2018年度会務・事業の報告
- 第2号議案 2018年度収支決算の件、
 会計監査報告
- 第3号議案 定款の一部を改正する件
- 第4号議案 2019年度事業計画の報告
- 第5号議案 2019年度収支予算の報告
- 第6号議案 2019年度スローガンの採択

当協会運営および事業実施の基本として、諸課題の克服と将来に向けた業界の更なる発展を目指し、スローガンが了承されました。

- 第7号議案 役員改選の件

新理事・監事が承認された後、直ちに理事会を開催し、新役員が選任されました(新役員は

6 ページに掲載)。

以上をもって、(一社)北海道電業協会の定時総会を終了いたしました。

引き続き、(一社)日本電設工業協会北海道支部総会が開催され、会員代表者のほか営業責任者等が出席いたしました。

吉本支部長が議長となり議事を運営し、各議案の審議を行いました。

第1号議案 2018年度会務・事業の報告

第2号議案 2018年度収支決算の件、
会計監査報告

第3号議案 支部規約の一部を改正する件

第4号議案 2019年度事業計画の報告

第5号議案 2019年度収支予算の報告

第6号議案 役員改選の件

北海道電業協会役員と一体化のため、別紙(6ページ掲載)のとおり承認されました。

以上をもって、日本電設工業協会北海道支部の定時総会を終了いたしました。



新旧役員挨拶

合 同 懇 親 会



武藤設備技術対策官



鯉江北海道産業保安監督部長



椿谷北海道建築局長



佐藤札幌市都市局長

両定時総会に引き続き、同ホテルのグランドホールにおいて合同の懇親会が行われました。

吉本会長の開会挨拶に続いて、ご来賓の北海道開発局営繕部長 増田 正一様(営繕整備課設備技術対策官 武藤 真様 代読)、北海道産業保安監督部長 鯉江 雅人様、北海道建設部建築局長 椿谷 敏雄様よりそれぞれご祝辞をいただきました。続いて、札幌市都市局長 佐藤 博様のご発声による乾杯で開宴となりました。

また、ご来賓として、北海道経済産業局、(一社)

北海道建築士会、(一社)北海道設備設計事務所協会、(一社)北海道建築士事務所協会、札幌弱電設備業協同組合、北海道電気資材卸業協同組合、(一社)日本電気協会北海道支部、北海道電気工事業工業組合、札幌電気工事業協同組合、(一社)札幌電設業協会など、官庁、業界団体の多数の方々のご出席をいただき、会員の皆様と終始和やかな懇親が行われ、(一社)北海道電業協会の鈴木 暁彦副会長の中締めでお開きとなりました。



2019年度(一社)北海道電業協会第53回定時総会並びに (一社)日本電設工業協会北海道支部第63回定時総会

(一社)北海道電業協会 会長

(一社)日本電設工業協会北海道支部 支部長

吉本浩昌

北海道電業協会 第53回定時総会、並びに日本電設工業協会 北海道支部 第63回定時総会の開会にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

会員の皆様には、時節柄たいへんお忙しい中、本日の総会に多数ご出席を賜り、心から厚くお礼申し上げます。また、日頃から当協会の事業活動に対しまして、深いご理解とご支援を賜り、重ねてお礼を申し上げます。

只今、協会功績者表彰が執り行われましたが、受賞された森崎様には、厚生委員として長年にわたり協会の事業活動に、多大なご尽力を賜りました。心から感謝申し上げますとともに、今後益々のご活躍を祈念いたしております。

業界の現状等については、後ほどの懇親会で触れさせていただきますので、ここでは本総会の議題に関して簡単に述べさせていただきます。

さて、当協会は、平成25年4月に一般社団法人に移行して今年で7年目に入りました。この間、役員一同、会員の皆様方のご協力をいただきながら、「夢と生きがいのある電設業界」を目指して、諸事業に取り組んでまいりました。

皆様方には、引き続き、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

当協会の事業内容は、一般社団法人移行後も大きく変わっておりませんが、本日の2号議案である収支決算(案)と4号議案の収支予算は、「平成20年公益法人 会計基準」に則して作成し、掲載しております。

しかし、この会計方法では実施事業ごとの収支がわかりにくいいため、従前の事業別会計を「参考」として掲載しておりますので、例年同様、2号及び5号議案は、そちらで説明させていただきます。

また、一般社団法人移行前の会費軽減措置については、平成24年及び平成29年の総会でご承認をいただき、毎年10%ずつ、元に戻す措置を継続しております。2019年度は、正規会費の80%をご負担いただくことで収支予算を策定しており、5号議案の中でご説明させていただきます。

6号議案では、2019年度のスローガンとして、会場前方に掲げてあります四項目を重点事項として提案いたしますので、ご採択いただきたいと思います。

また、役員については、今年度は改選期にあたります。7号議案でお諮りいたしますのでご承認をいただきたいと思います。

このほか、本年の定時総会は、今、申し上げた通常の議案以外に、北海道電業協会の3号議案として、「定款」の一部改正、電設協道支部の3号議案として、「規約」の一部改正をお諮りいたします。いずれも協会の円滑な運営、適正化を進める改正になりますので、ご審議、ご承認のほどよろしくお願い申し上げます。

当協会は、創立50年という節目の年を越え、昨年、あらたな一歩を踏み出しました。

電設工事業界に内在する課題、取り巻く環境の変化に鑑み、次の時代に向けて協会事業がどうあるべきか、議論を進めており、今期中に方向性を示していきたいと考えているところです。

最後になりますが、本日は二つの総会を併せて開催いたしますので、効率的な進行にご協力いただきますようお願い申し上げます。簡単ですが、定時総会開催にあたっての挨拶といたします。

本日はよろしく願いいたします。

2019年度 北海道電業協会スローガン

1. 働き方改革を進め、電設業界の魅力を高めよう

建設業従事者は、今後10年で高齢者の大量離職が見込まれる一方、それを補うべき若年者の入職が進まず、人手不足は深刻となりつつある。また、建設業では、全産業と比較して年間300時間以上長時間労働の状況が続いており、週休2日もとれていない。

政府は、「働き方改革実行計画」策定後、建設業の働き方改革に関する関係省庁連絡会議、建設業の働き方に関する協議会を設置・開催するなど建設業の働き方改革に取り組み、長時間労働の是正、給与・社会保険、生産性向上の3分野での新たな施策を展開する「建設業働き方改革加速化プログラム」を策定・公表するとともに、電設協にも積極的な取組を要請した。

このような背景を受け、昨年4月に策定した電設協の「働き方改革に向けた基本方針」に基づき、働き方改革を推進するとともに、担い手の育成・確保及びソフト・ハード両面からの生産性向上を目指す。

2. 適正な工期・適正な価格での受注により、長時間労働を抑制するとともに優良な施工品質と安全を確保しよう

長時間労働の是正、週休2日の実現等を含む働き方改革の実現のためには、自助努力としての一層の生産性の向上に努めることは当然であるが、それでもなお必要なコスト、工期を前提とした適切な受注が不可欠である。

政府においても、民間発注者も含めた指針となる「建設工事における適正な工期設定等のためのガイドライン」の策定、改正や「設備工事などの適正な施工期間の考慮」などを明記した「公共建築工事における工期設定の基本的な考え方」のとりまとめが行われるなど、適正な工期設定に向けた環境整備が進められている。働き方改革を実現しつつ、良質な製品・サービスの提供と電気設備工事業の健全な発展を実現するため、適正な工期・適正な価格での受注の確保を目指す。

3. 品質と価格の透明性を確保するとともに、顧客に最高品質の工事を提供するため、分離発注の一層の浸透を目指そう

顧客との直接対話を通じて、電気設備工事の品質確保、技術革新への対応やライフサイクルコストの低減に的確に対応でき、更には、品質とコストとの関係が透明かつ明確で、顧客に対し満足度の高いサービスを提供することが可能な「分離発注」こそ、顧客の投資した資金を有効に活かすことが出来る最も合理的な発注方式であり、分離発注の浸透に向けた提案力の強化を推進する。

4. 電力新時代に対応した新たなビジネスモデルを構築しよう

政府は昨年7月3日、エネルギー政策の基本的な方向を示す「第5次エネルギー基本計画」を決定した。同計画では、いまだその進捗が道半ばの状況にあるエネルギーミックスの確実な実現へ向けた取組の更なる強化を行うこととしている。

再生可能エネルギーの大量導入や2020年には最終段階を迎える電力システム改革の進展など電設業界を取り巻く環境が大きく変化する中で、業界全体でこれからの新たなビジネスモデルの可能性を検討していく必要がある。

一般社団法人 北海道電業協会 役員

(2019年5月16日現在)

*太字は新任

役職名	氏名	会社名	備考
会長	吉本浩昌	北海電気工事(株)	総務・厚生各委員会担当 経営・広報各委員会担当 技術安全委員会担当
副会長	脇田智明	(株)北弘電社	
〃	鈴木暁彦	拓北電業(株)	
〃	太刀川雅弘	(株)関電工	
専務理事	宇野徹	(一社)北海道電業協会	
理事	橋本耕二	橋本電気工事(株)	
〃	門脇雅明	(株)ドウデン	
〃	萩本哲夫	三共電気工業(株)	
〃	佐藤友昭	(株)きんでん	
〃	嶋津博	島津電設(株)	
〃	稲津亘	北盛電設(株)	
〃	大東勝広	日本電設工業(株)	
〃	香川立人	東光電気工事(株)	
〃	木村賢史	北海道タツヲ電気(株)	
〃	西山陽一	上川電業協会	
〃	平沼冠三	函館電設業	
監事	伏木淳一	北電力設備工事(株)	
〃	伊東新一	税理士法人松永会計札幌事務所	
〃	佐藤繁男	協信電気工業(株)	
〃	藤本和也	浅海電気(株)	

(敬称略)

一般社団法人 日本電設工業協会北海道支部 役員

(2019年5月16日現在)

*太字は新任

役職名	氏名	会社名	本部役員等
支部長	吉本浩昌	北海電気工事(株)	(常任理事)
副支部長	脇田智明	(株)北弘電社	(理事)
〃	鈴木暁彦	拓北電業(株)	(〃)
常議員	稲津亘	北盛電設(株)	(〃)
〃	大東勝広	日本電設工業(株)	(諮問委員)
〃	香川立人	東光電気工事(株)	(〃)
〃	門脇雅明	(株)ドウデン	(〃)
〃	木村賢史	北海道タツヲ電気(株)	(〃)
〃	佐藤繁男	協信電気工業(株)	(諮問委員)
〃	佐藤友昭	(株)きんでん	(〃)
〃	嶋津博	島津電設(株)	(〃)
〃	太刀川雅弘	(株)関電工	(〃)
〃	萩本哲夫	三共電気工業(株)	(〃)
〃	橋本耕二	橋本電気工事(株)	(〃)
〃	伏木淳一	北電力設備工事(株)	(〃)
〃	藤本和也	浅海電気(株)	(〃)
監事	伊東新一	税理士法人松永会計札幌事務所	
〃	佐藤繁男	協信電気工業(株)	
〃	藤本和也	浅海電気(株)	

(敬称略：五十音順)

就任ご挨拶



旭日電気工業(株)札幌支店
支店長

佐藤 信悦

初夏の候、会員会社の皆様におかれましては、ますます御清祥のこととお慶び

申し上げます。

さて、私儀 このたび中田 徹三の後任として札幌支店支店長に就任いたしました佐藤 信悦でございます。

平素は北海道電業協会ならび会員会社の皆様には大変お世話になり、厚く御礼を申し上げます。なにぶん業界での経験が浅い若輩者ではありますが、前任者同様格別のご指導とご鞭撻を賜ります

ようお願い申し上げます。

当社は、1914年（大正3年）に東京にて創業し、札幌には1953年10月9日（昭和28年）開設いたしました。

企業理念である「豊かでゆとりのある快適な環境づくりを通して社会の発展に貢献していきます」を旨に日々精進してまいります。

私は、札幌市出身です。微力ではありますが地元地域の発展のために全力を傾注してまいり所存でございますので、今後とも皆様のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、北海道電業協会のますますの御発展と会員会社の皆様の御繁栄と御健勝をお祈り申し上げ、新任の挨拶とさせていただきます。



(株)クリハラント北海道支社
支社長

田中 茂

立夏の候、会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

ます。

このたび、4月1日付で、前支社長 酒井光三の後任として就任いたしました田中 茂でございます。

日頃より協会ならびに会員の皆様には格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

弊社は、昭和21年に創立し、70有余年にわたり社会インフラである電力安定供給の一翼を担ってまいりました。当初は電力プラントの電気・計装工事を中心に携わってまいりましたが、今では電力部門をはじめ、電設、産業プラント、機械工事、情報通信など9部門と、太陽光発電、小水力

発電、バイオマス発電事業と幅広く事業を展開しております。

クリハラントは、技術者集団として心をひとつにし、さらなる技術・品質の向上に努め、「技に心を」をモットーに技術やサービスを提供してまいります。

北海道支社としましては、昭和57年に開設以来、皆様にご指導をいただきながら電力さんの仕事を中心に携わらせていただいております。

私自身、電力の出身でもありますので、これまでの経験を活かしながら誠心誠意頑張ってまいりたいと考えております。

当協会ならびに会員の皆様におかれましては、今後とも前任者同様格別のご指導、ご鞭撻を賜りますよう心よりお願いを申し上げます。

最後になりますが、当協会の益々のご発展と会員皆様のご繁栄とご健勝を祈念して、新任のご挨拶とさせていただきます。

就任ご挨拶



東光電気工事(株)北海道支社
執行役員支社長

香川 立人

初夏の候、会員の皆様におかれましては益々ご静祥のこととお喜び申し上げます。

す。

この度、4月1日付けで、前支社長菊池 洋の後任として、就任致しました香川 立人でございます。

日頃より協会並びに会員の皆様には格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は大正12年（関東大震災のあった年）に創業を開始し、いち早く全国展開をした電気工事の老舗でございます。北海道には昭和22年に出張所を開設して以来、72年間「良心的な電気工事」を社是とし、北海道の発展と共に事業を展開してまいりました。

私は、昭和61年4月に入社以来殆んどを新宿支社ですごし、内線の工事現場で主にビルの新築工事に携わってまいりました。当時はバブル経済が始まる直前で、インテリジェントビルなどという言葉がはやっている時代でした。今風に訳すとスマートでZEBなビルとでもいえるのではないのでしょうか。

北海道には10年程前に単身赴任で1年半程着任した経験があり、その時の印象がとてもよかったことから、再び北海道で仕事ができることを大変うれしく思っています。

しっかりと北の大地に根をおろし、地元の方々と共存・共栄できるよう微力ながら最善を尽くしてまいりたいと考えておりますので、会員・協会の皆様には、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、北海道電業協会の益々のご発展と会員の皆様のご繁栄とご健勝を祈念して、新任の挨拶とさせていただきます。



東邦電気工業(株)北海道支店
支店長

本間 久巳

夏の候、会員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

す。

このたび、平成31年4月1日付で大橋 修二の後任として北海道支店長に就任いたしました本間久巳でございます。

平素は当協会ならびに会員の皆様には格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。今後とも、微力ながら当協会発展のため、会員の皆様のご支援、ご鞭撻を賜り努めてまいり所存でございます。前任者同様よろしくお願い申し上げます。

弊社は、昭和24年1月より通信工事会社として業務を開始しました。その後、国鉄の電車線路、

電灯電力及び変電工事に業務範囲を拡大し、今年で70周年を迎えます。

現在は、鉄道電気設備工事、情報通信設備工事及び一般電気設備工事の3本柱にて事業を展開させていただいております。

北海道支店は昭和33年4月に札幌駐在事務所として新設、昭和39年6月に札幌支店となり、昭和48年6月に北海道支店に改称し現在に至っております。事業は北海道全域を対象に、鉄道関連の通信・信号・電灯電力・電車線・変電等の工事の施工を行っております。また、大手キャリアの基地局の工事及び事業用設備工事を受注し、一部保全業務を行っております。今後は、ICTやIoT技術の活用に着目し、これらの拡大や動向を踏まえて、北海道の発展に貢献できるよう取組んでまいります。

最後になりますが、当協会の益々のご発展と会員皆様のご繁栄ご健勝をご祈念申し上げ、新任の挨拶とさせていただきます。

顧問会

令和元年5月7日(火)午後5時から、北二条クラブにおいて、今年度の顧問会を開催いたしました。当日は、大房顧問にご出席いただくとともに、当協会からは、吉本会長、山口副会長、鈴木副会長、太刀川副会長、宇野専務理事、類家事務局長が出席いたしました。

最初に吉本会長から挨拶があり、常日頃からの当協会運営に対するご理解・ご支援に謝辞を述べた後、当協会の現状について説明いたしました。

引き続き、事務局から当協会の現況、5月10日(金)

開催予定の定時総会の議案書に基づき、平成30年度事業報告、役員改選(案)などについて報告いたしました。

大房顧問からは、今後の協会運営に対して貴重なご意見やご提言をいただき、今後の活動の一助とさせて頂きました。

このあと懇談会に入り、昨今の社会情勢や健康談義に花が咲き、和やかなうちにお開きとなりました。



2019年度 技術・安全衛生基礎教育講習会



4月2日(火)～5日(金)の4日間、北海道電気会館大ホール会議室において、将来を担う新人や入社数年の若手社員への人材育成を目的に電気設備技術者の基礎となる講習会を開催しました。講習会は、平成4年度から毎年実施されており、(一社)日本電設工業協会が編さんした新人教育用テキスト等を用いて、18社から49名が受講しました。

技術安全委員会の佐藤 友昭委員長は開講挨拶で「講習会の内容は、これから全員が仕事をするために必要な基本的なことばかり」とであると講習会開催の目的を示し、さらに「建築物が高度化、複雑化する中、絶えず自己研さんが重要である。それが社会からの信頼と期待に応えることとなる」と技術者としての姿勢を説き、講習会を通じてスキルアップや資格取得につなげてもらいたいと呼びかけました。

講習会では、各講師から電気設備技術者としての役割や設計・積算の基本、電気工事の施工など技術と安全に関する知識を教授。受講生は経験豊富な講師陣の講義に真剣に耳を傾け、電気設備概論や安全衛生教育の必要性などを学びました。



開講挨拶 佐藤技術安全委員長

【講習内容と講師紹介】

主な講習項目	講	師
電気設備概論	東光電気工事(株) 内線第三課長 佐々木 勇 氏	
電気と安全、 労働災害防止	北海電気工事(株) 安全品質部次長 半崎 郁哉 氏	
受変電設備 材料と工具 発電設備等	北海電気工事(株) 電設工事部マネージャー 川口 博 氏	
設計と積算 照明設備	(株)きんでん 工事部技術課長 村上 雅春 氏	
配線工事の基本 幹線設備等	拓北電業(株) 常務取締役 宮森 慎一 氏	
監視制御設備 情報通信設備	(株)北弘電社 内線技術部担当部長 内山 優 氏	
防災設備 雷保護システム等	協信電気工業(株) 常務取締役 小川 恒明 氏	

2019年度 1級電気工事施工管理技術検定（学科試験）受験講習会



平成30年4月18日(木)～19日(金)の2日間、北海道建設会館9階大ホールにおいて、(一社)日本電設工業協会北海道支部と(一財)地域開発研究所との共催で、1級電気工事施工管理技術検定(学科試験)受験講習会を実施いたしました。講習会のオリエンテーションではまず、1級電気工事施工管理技士について「建設業法で定められた営業所ごとに置く専任の技術者、工事現場に置く監理技術者、主任技術者となる資格要件」であり、本検定試験の資格取得は、本人は勿論のこと企業にとっても極めて重要な資格となることを説明。

講師は、それぞれの分野で活躍されている経験

豊富なベテランぞろいで、出題科目の範囲や出題傾向など適切なアドバイスをを行いました。

今年を受講者は52名で、6月9日(日)の試験本番に向けて真剣に耳を傾けていました。学科試験の合格発表は7月19日(金)で、合格者は10月20日(日)の実地試験に臨み、来年1月31日(金)の合格発表で晴れて1級電気工事施工管理技士となります。

参考として、平成30年度の全国の1級(学科)における受験者数は20,196人、合格率は全国平均56.1%(前年48.0%)で受験生にとっては厳しい狭き門となっています。

【講習プログラム・講師一覧】

	日	程	教 科 目	講 師 名
第1日目	4/18 (木)	午前	9:25 ～12:25	電 気 工 学 北海道大学 電力システム研究室 教授 北 裕幸氏
		午後	13:15 ～18:15	施設電気設備 施 工 管 理 大成建設(株)札幌支店 課長 青戸 洋司氏
第2日目	4/19 (金)	午前	9:00 ～12:20	法 規 (一財)地域開発研究所 専任講師 丹治 秀男氏
		午後	13:10 ～18:00	構内電気設備 大成建設(株)札幌支店 設備長 北川 裕章氏



北の大地、元気まち ～上士幌町～

上士幌町長 竹 中 貢



■町の概要

上士幌町（かみしほろちょう）は、北海道十勝地方の北部、日本一広い大雪山国立公園の東山麓に位置し、町内の国立公園である約76%が森林地帯と自然豊かな町です。

産業は、大自然の恩恵を受けた畑作、酪農などの農業や林業などの第一次産業と、源泉かけ流し温泉であるぬかびら源泉郷や幌加温泉、日本一広い公共育成牧場のナイタイ高原牧場、北海道遺産旧国鉄士幌線コンクリートアーチ橋梁群などの豊富な観光資源を活用した観光業も盛んです。

上士幌町は、スロータウンの理念のもと、それらの地域資源を活用しながら、健康・環境・観光と子育て・教育をコンセプトにしたまちづくりを進めています。

■ふるさと納税

上士幌町ではふるさと納税でいただいた寄付金を子育て支援、少子化対策に積極的に活用させていただいております。平成28年より町内にある「認定こども園」の保育料を10年間完全無料化し

ました。

その他にも、ガバメントクラウドファンディングを利用し、空き家を利用した起業の促進や、高齢者等福祉バス事業の一部に使用など、まちづくりのためにふるさと納税を活用しています。

詳しくは上士幌町ホームページをご覧ください。

■上士幌町を楽しむ

○熱気球の町上士幌

上士幌町では毎年「北海道バルーンフェスティバル」「上士幌ウィンターバルーンミーティング」が開催されます

「北海道バルーンフェスティバル」では毎年8月に全国から30機以上の熱気球が集まる上士幌町の一大イベントです。爽やかな夏の北海道、澄みきった真っ青な大空、限りなく広がる緑と黄金の穂波がうねる十勝・上士幌町で、たくさんの熱気球が舞い上がります。

夜には「バルーングロー」が行われ真夏の夜にバーナーで照らされた、幻想的な熱気球を見ることができます。



「上士幌ウィンターバルーンミーティング」は毎年2月に開催され、青い空、白一色の大地・氷点下20度の十勝ならではの環境での、白い大地とカラフルな熱気球のコントラストは言葉にできない美しさがあります。



○ナイトテラス

1972年に完成した「ナイト高原牧場」は約1,700haの広さをもつ日本一広い公共牧場です。その標高800mの頂上に本年4月、「ナイトテラス」がオープンしました。十勝ナイト和牛を使用したハンバーガーやオリジナルのコーヒーを味わいながら、十勝平野を一望できる十勝随一のスポットです。



○旧国鉄士幌線コンクリートアーチ橋梁群

市街地からぬかびら源泉郷、十勝三股の山岳森林地帯を南北に貫く国道273号に並行して所々に見かける、かつての国鉄士幌線で使われたコンクリート造りのアーチ橋。まるで古代ローマ時代の水道橋を思わせる高架橋は、鉄道橋としての活躍の時代を終え、今は東大雪の開拓の歴史を伝える近代産業遺産として、その姿を見せています。

なかでもタウシュベツ川に架かるタウシュベツ川橋梁（通称めがね橋）は糠平湖の水かさが増える6月頃から湖面に沈み始め、8月頃には湖底に沈みます。水かさが減る1月頃から凍結した湖面に再び姿を現すため、幻の橋といわれています。



○道の駅かみしほろ

現在建設中の「道の駅かみしほろ（仮称）」は2020年6月頃にオープン予定です。

上士幌の特産品を堪能することのできるカフェレストランやテイクアウトショップ、農畜製品の販売所が出店予定しています。その他にも、熱気球の体験搭乗のできる「バルーンフィールド」などさまざまな体験が可能な施設になります。

完成した際はぜひお越しください。



■上士幌町ホームページアドレス

<https://www.kamishihoro.jp/>



静かで平和な上流のむら『自然体感占冠』 ～占冠村～

占冠村長 田中正治



■まちの概要

北海道のほぼ中心部、上川管内の最南端に位置する占冠村。東北は南富良野町、南は日高町と平取町、西は夕張市とむかわ町に接し、村界はほとんど分水嶺から成り立っています。総面積は571.41平方キロメートル（東京23区とほぼ同じ大きさ）で、その94%が山林という豊かな自然に囲まれた小さな村です。冬は寒さが厳しく、時にはマイナス30℃を下回る朝もあります。

占冠村は山間地でありながら、JRや高速道路などの交通の便が非常に良く、札幌と旭川・富良野方面、また道東方面を結ぶ交通の要衝となっております。

平成31年3月末日の人口は1,427人。豊かな森、美しい川、のどかな農村風景、多様な動植物たち、おいしい山菜や農産物、そして何より心を癒してくれる村民のあたたかい笑顔。都会のよう

な便利なものは何もありませんが、生きるために必要な豊かさがここにはあります。

■占冠村の観光業

トマム地区を中心としたスキー場、ホテルなどの観光業は、村の主要産業です。2018年1月にはクラブメッド北海道トマムがグランドオープンし、観光業は更なる盛り上がりを見せています。

平成30年度の村の観光入込客数は約170万人、外国人宿泊数は約12万人に達し、年々観光客が増加しています。

滞在型リゾート「星野リゾート・トマム」の雲海テラスでは、神秘的な景色の大パノラマが堪能できます。大自然が生み出す占冠村自慢の絶景。ここでしか見ることができない景色をあなたも見に来ませんか。



ふるさと祭り

■主なイベント

○ふるさと祭り

8月の第1土日に行われる占冠村最大のお祭り。土曜日の前夜祭では、豪華景品が人気の大抽選大会や近距離で打ちあがる迫力ある花火大会が行われます。日曜日の本祭では、毎年恒例の占冠和牛ローストビーフ、ヤマメの塩焼きの販売などのほか、商品付きゲーム大会、クライミング体験、歌謡ショーなど楽しいイベントが盛りだくさん。バーベキューコーナーも設置されておりご家



夏の赤岩青巖峡

族ご友人等でお楽しみいただくことができます。占冠村の爽やかな夏を満喫してください。

■しむかっぷ・村づくり寄付金（ふるさと納税）

持続可能な元気な村づくりをめざし、占冠村が重点政策を推進するため募集する寄附金（ふるさと納税）です。

寄附金の使い道は、『子育てや人づくりの推進に向けた取組』、『豊かな森林資源を活かした「林業の振興」に向けた取組』、『地域の特徴を活かした「農業の振興」に向けた取組』、『安心して暮らせる村であるための「福祉の推進」に向けた取組』、『大自然の恵みの保全と活用を推進する「環境保全と観光の振興」に向けた取組』の5つの分野から指定することができます。

返礼品には、占冠村産メロンや、占冠村産の新鮮な野菜、占冠村産メープルシロップ、るるぶトラベルに掲載されている宿泊・ツアーで使用可能なクーポンポイント、星野リゾートトマムスキー場のレギュラーシーズン券などをご用意しております。



占冠村はとても小さな村ですが、18歳までの村民の医療費無料化や、老朽化した保育所の更新など、子育て環境の充実を図るべく政策を進めています。「生まれて良かった」「育てて良かった」「暮らして良かった」そして住み続けたいと思える村づくりをめざしておりますので、多くの皆様からの応援をお待ちしております。

■占冠村ホームページアドレス

<http://www.vill.shimukappu.lg.jp/>

～シリーズ～ 「私のいちおし」

橋本電気工事株式会社
代表取締役会長 橋本 耕二

前は心を打つそば屋さん「蕎麦処 一休」をご紹介いたしました。

「いちおし」の2番目をご紹介するのはいかがと思いますが、今回はお寿司屋さん「鮭一(すしかず)」さんをご紹介させていただきます。

お店は北区北24条西19丁目と、昔の新川病院の真向かいにあります。二次会を「ススキノ」でと決めている時には中々難しいと思いますが、お寿司が大好きという方には良くご紹介しております。

よくお店の大将と話をしますが、いいマグロが手に入らなかったときは、いつお客様から「マグロ」と言われるかと思っておどおどしながら握っているとの事です。「我々の商売も一緒だな！」とつくづく思うところがあります。

お店では北海道の食材は勿論ですが、旬に合わせた全国の美味しい食材と珍しいものが味わえます。

とくにここのマグロは絶品です。漬け・中トロ・大トロは是非味わってみてください。

また、しめ鯖も絶品で、マグロの中トロ並みです。アワビ・赤貝・甘海老・ホタテのどれをとっても美味しい。



お寿司もさることながら、お酒のつまみを数多く出してくれますので、のんべえさんにはたまらないお店であります。

昨晚も取材を兼ねて行ってまいりました。昔は5センチ程の厚みがあったまな板が随分と薄くなっていたので聞いてみると「二日に一回はまな板をカンナで削ってきれいにしています」とのことです。

今使っているものは約2センチくらいにまで薄くなっておりました。職人の心意気を感じた次第であります。

料金は1人1万から1万5千円ほどで、高級感がありますが「絶対にその価値はある！」と確信するお店であります。お店は大変混雑しておりますので、必ず予約を入れてから行ってください。

その際は「橋本電気の橋本の紹介」とお伝えください。



店 名：鮭 一 (すしかず)
住 所：札幌市北区北24条西19丁目4-14
電 話：011-728-5350
営業時間：11:30～14:30、17:00～22:00
定 休 日：月曜日

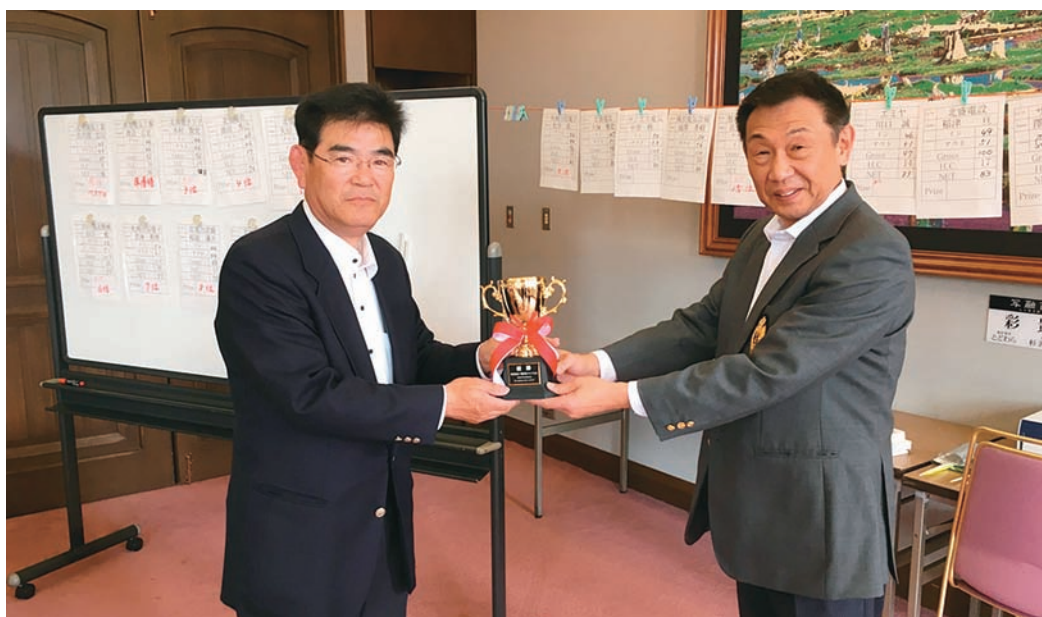
厚生委員会行事報告

第1回ゴルフ大会 令和元年5月21日(火)羊ヶ丘カントリークラブ 参加者30名

順位	氏名	会社名	イン	アウト	GROSS	HC	NET
優勝	佐久間忠信	北明電気工業	42	43	85	9	76
準優勝	渡辺 広史	東光電気工事	46	46	92	16	76
3位	木村 賢史	北海道タツヲ電気	46	46	92	16	76
4位	池田 秀己	北弘電社	46	49	95	19	76
5位	矢田 彰	北弘電社	45	42	87	10	77
6位	山口 勉	山口電気機械工務所	51	56	107	30	77
7位	若林 秀博	札幌日信電子	52	61	113	36	77
8位	桜庭 謙次	北電力設備工事	44	44	88	10	78
9位	田口 朋宏	北海道ジーエス・エアサービス	51	49	100	22	78
10位	中鉢 征	三共電気工業	50	53	103	25	78

(特別賞)

B G	佐久間忠信	北明電気工業
平和賞	川喜田邦夫	能美防災
大波賞	松井 良一	札幌日信電子
小波賞	水越 孝行	でんこう
B B賞	水越 孝行	でんこう
ラッキー賞	橋本 佳明	橋本電気工事
N P	木村 賢史	北海道タツヲ電気
N P	矢田 彰	北弘電社
N P	山口 勉	山口電気機械工務所
N P	田口 朋宏	北海道ジーエス・エアサービス
N P	佐藤 信悦	旭日電気工業
N P	川口 誠	エミヤ
N P	橋本 佳明	橋本電気工事



第1回大会優勝者 佐久間さん(左) 橋本ゴルフ部会長(右)

令和元年度 競技日程およびコースについて

	月 日	曜日	場 所	スタート
第1回	5月21日	火	羊ヶ丘カントリークラブ	7時35分
第2回	6月20日	木	札幌南ゴルフクラブ(駒丘)	7時30分
第3回	7月25日	木	札幌エルムカントリークラブ(西)	7時30分
第4回	9月3日	火	札幌芙蓉カントリー倶楽部	8時42分

業界だより

【法人職務執行者の変更】

(2019年4月1日付) (2019年4月1日付)

○(株)クリハラント北海道支社 ○東光電気工事(株)北海道支社

(新) 支社長 田中 茂 (新) 執行役員支社長 香川 立人
(旧) 支社長 酒井 光三 (旧) 支社長 菊池 洋

(2019年4月1日付) (2019年5月5日付)

○東邦電気工業(株)北海道支店 ○(株)でんこう

(新) 支店長 本間 久巳 (新) 代表取締役 石田 貴久
(旧) 支店長 大橋 修二 (旧) 代表取締役 佐藤 義明

(2019年6月1日付)

○(株)山口電気機械工務所

(新) 代表取締役 山口 邦治
(旧) 代表取締役 山口 勉

(2019年4月22日付) (2019年4月23日付)

○室蘭電業協会 ○宗谷電業協会

(新) 会長 岸塚 博 (新) 会長 品田 静雄
(旧) 会長 高井 智志 (旧) 会長 山崎 雅史

【住所の変更】

(2019年4月22日付) (2019年4月23日付)

○室蘭電業協会 ○宗谷電業協会

(新) 〒050-0083 室蘭市東町2丁目25番16号 (新) 〒097-0024 稚内市宝来2丁目7番22号
大同電設(株)内 (株)品田電気商会内
TEL 0143-46-8811 FAX 0143-46-8812 TEL 0162-22-3185 FAX 0162-22-3188

(2019年6月17日付)

○ダイダン(株)北海道支店

(新) 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目8
番地5 データビル5階
TEL 011-716-9116 FAX 011-726-7322

日本電設工業協会関係分

【功績者表彰】

第69回定時総会（令和元年5月16日開催）

（株）山口電気機械工務所

代表取締役 山口 勉



山口さん（最右）

理事会・三役会・委員会報告

理 事 会

◇2019年3月28日(木) 12:00～13:30

第7回議題

【協議事項】

1. 次期役員改選に係る候補者の選定について
(北海道電業協会、電設協道支部)
2. 定款の一部改正(案)について
3. 電設協 北海道支部規約の一部改正(案)について
4. 2019年度 事業計画(案)及び収支予算(案)について
(北海道電業協会、電設協道支部)
5. 2019年度 スローガンについて
(北海道電業協会)

6. 次期定期総会〔電業協会53回、電設協道支部63回〕について
7. 講習会業務処理要領の制定について(案)
8. 協会職員の採用について
9. 顧問会の開催について
10. 2018年度 第2回運営協議会(地区代表者会議)の開催について
以上提案どおり承認された。

【報告事項】

1. 北海道電業協会 功績表彰候補者について
2. 2018年度下期 本部・支部連絡会議の概要報告
3. 電気・空衛連絡協議会 及び 札幌市都市局との意見交換会の概要報告
4. 2019年度 技術・安全衛生基礎講習会(新人

研修)の開催について

5. 建会員の諸変更
6. 2019年4～5月の行事予定について
その他意見交換
以上概要を報告(宇野専務理事)

◇2019年4月25日(木) 12:00～13:30

第1回議題

【協議事項】

1. 会員代表者の変更に伴う新任役員候補者の選任について(案)
2. 電業協会第53回、電設協道支部第63回定時総会付議事項について
3. 定時総会準備状況について
4. 定時総会の進行及び運営(案)について
5. 定款21条第5項の規定に基づく職務執行状況の報告について

【報告事項】

1. 平成31年度 技術・安全衛生基礎教育講習会(新人研修)の開催結果
2. 電設協第69回定時総会及び懇親会の開催について
3. 電設協第9回諮問委員会の開催について
4. 北海道電気資材卸業協同組合の通常総会後の懇親会のご案内について
5. 建災防道支部 平成31年度第1回役員会の開催について
6. 日本電気協会道支部 第72回支部大会の開催について
7. 建設産業専門団体道地区連合会 令和元年度通常総会の開催について
8. 会員の諸変更について
9. 2019年5～6月行事予定について
その他意見交換会
以上概要を報告(宇野専務理事)

三 役 会

◇2019年4月9日(火) 12:00～13:30

第1回議題

【協議事項】

1. 平成30年度 収支決算について
2. 電業協会第53回・電設協道支部第63回定時総会の進行(案)について
3. 定款21条第5項の規定に基づく職務執行状況報告

【報告事項】

1. 平成31年度 技術・安全衛生基礎教育講習会の開催報告
2. 札幌電設業協会定時総会後の意見交換会のご案内
3. 会員の諸変更について
4. 2019年4～5月行事予定について
5. その他意見交換

◇2019年5月7日(火) 15:30～16:50

第2回議題

【協議事項】

1. 電業協会第53回及び電設協道支部第63回定時総会の進行等について
2. 定時総会及び合同懇親会の運営等について
3. 顧問会の開催について

【報告事項】

1. 2019年度「札幌協通常総代会懇親会」開催のご案内について
2. 2019年度「札幌協親睦ゴルフ大会」のご案内について
3. 建災防 2019年度役員会、通常総会並びに安全週間説明会の案内
4. 電設協 山口理事への感謝状の贈呈について
5. 会員の諸変更について
6. 2019年5～6月行事予定について
その他意見交換

◇2019年6月4日(火) 12:00~13:30

第3回議題

【協議事項】

1. 2019年度の役員会等主要行事の日程について
2. 2019年度の役員・常設委員会の体制について
3. 定款第21条第3項に規定する会長職務代行順位(案)について
4. 電設協 後藤会長との意見交換会について
5. 2019年度の経営者懇談会、セミナーの開催日程等について

【報告事項】

1. 2019年度 安全大会の開催について
2. 技術講習会〔実技(シーケンス制御の基礎講習会)〕の開催について
3. 北海道電気工事業工業組合 通常総代会懇親会の案内
4. 札幌市(仮称)建設産業活性化プランの策定に向けた取組についての協力をお願い
5. 会員の諸変更について
6. 2019年6~7月行事予定について
その他意見交換

総務委員会

◇2019年6月18日(火) 12:00~13:30

第1回議題

1. 2019年度 総務委員会の体制(案)について
2. 2019年度 総務委員会事業実施計画(案)について
3. 2019年度 経営者懇談会の開催日程等について(案)
4. 2019年度「建設産業ふれあい展」の企画・運営について
5. 技術系学校の先生との意見交換会の開催について
6. 技術系学校の学生の施設見学会の実施について
7. その他意見交換

経営委員会

◇2019年6月17日(月) 12:00~13:00

第1回議題

1. 第5回議事録(案)の承認について
2. 本部第284回政策委員会の概要報告について
3. 令和元年度 経営委員会委員について
4. 令和元年度 経営委員会事業計画(案)について
5. その他意見交換

広報委員会

◇2019年6月12日(水) 15:00~17:00

第1回議題

1. 令和元年度 広報委員会委員について
2. 令和元年度 事業実施計画について
3. 会報「秋号」の編集方針(案)について
4. 会報「夏号」の校正について
5. その他意見交換

技術安全委員会

◇2019年6月24日(月) 12:00~13:30

第1回議題

1. 令和元年度 技術安全委員会委員について
2. 令和元年度 技術安全委員会事業計画(案)について
3. 実施報告
 - ①2019年度 技術・安全衛生基礎教育講習会
 - ②2019年度 1級学科電気工事施工管理技術検定試験「受験準備講習会」
4. 令和元年度 安全大会の開催について
5. 令和元年度 札幌市電気設備施工研修会の開催について(案)
6. 令和元年度 登録電気工事基幹技能者認定講習会
7. 電気設備工事現場見学会の開催日程・見学先について
8. 技術講習会テーマについて

9. 工事現場安全パトロールの開催について
10. その他意見交換

|| 厚生委員会

◇2019年6月13日(木) 12:00~13:00

第1回議題

1. 令和元年度 厚生委員会委員について
2. 令和元年度 部会幹事について
3. 令和元年度 部会実施計画について
4. 令和元年度 予算について
5. その他意見交換

事務局日誌

4月2日(火)・技術安全衛生基礎教育講習会
～5日(金)まで

9日(火)・第1回三役会議

15日(月)・監事監査

16日(火)・広報委員会 HP部会

17日(水)・札幌電設業協会社員総会 意見交換
会 太刀川副会長

18日(木)・1級電気工事施工管理検定受験講習
会 (北海道建設会館)

23日(火)・本部第358回運営委員会
吉本支部長

24日(水)・本部理事会(ホテルグランドパレス)
吉本支部長

25日(木)・第1回理事会・常議委員会

5月7日(火)・第2回三役会議
・顧問会 (北2条クラブ)

10日(金)・電業協会第53回・道支部第63回定時
総会
・電業協会・電設協合同懇親会
(札幌グランドホテル)

15日(水)・札幌市「建設業活性化プラン」説明
会 宇野専務

16日(木)・電設協第9回諮問委員会・第69回定
時総会(ホテルグランドパレス)
吉本支部長
・北海道電気資材組合総会懇親会
鈴木副会長

17日(金)・広報委員会 HP部会
・ゴルフ部会

21日(火)・本部第284回政策委員会
笠島経営副委員長
・第1回ゴルフコンペ(羊ヶ丘CC)

22日(水)・建災防道支部 第1回役員会
(札幌ガーデンパレスホテル) 宇野専務

23日(木)・札幌電協第68期通常総代会懇親会
(札幌ビューホテル) 吉本会長

24日(金)・照明関連規格改正説明会
宇野専務

28日(火)・日本電気協会第72回支部大会
(札幌グランドホテル) 宇野専務

31日(金)・北海道電気安全委員会通常総会
(北海道電気会館) 宇野専務
・第1回歌唱部会(ナイトバンク)

6月4日(火)・第3回三役会議

7日(金)・本部常任理事会
・第359回運営委員会 吉本支部長
・建災防札幌分会通常総会
(ANAクラウンプラザホテル) 宇野専務

11日(火)・建専連北海道地区連合会総会
(札幌第一ホテル) 宇野専務
・道工組通常総代会懇親会
(札幌ビューホテル) 吉本会長

12日(水)・建災防札幌分会安全週間説明会
(北海道建設会館) 宇野専務
・第1回広報委員会

13日(木)・第1回厚生委員会

14日(金)・札幌市業界団体連絡協議会総会
(経済センター) 宇野専務

17日(月)・第1回経営委員会
・ゴルフ部会

18日(火)・第1回総務委員会

19日(水)・安全大会 (北海道電気会館)

20日(木)・第2回理事会・常議委員会
・第2回ゴルフコンペ(札幌南GC)

21日(金)・会社対抗ソフトボール大会
(美香保公園球場)

24日(月)・第1回技術・安全委員会

28日(金)・第1回ボウリング部会
(スガイディノスノルベサ)

編集後記

夏号の発刊に際しまして、札幌市都市局建築部設備担当部長の中村 範仁様に巻頭言をお願いしました。「働き方改革への挑戦とは、一人ひとりの意識改革が必要不可欠!？」と題され、私どもの業界が明るく元気のある業界であるために「働き方改革関連法」の適用を機に意識改革などが必要とご指摘され、更に具体的な取組についてもご示唆いただきました。ありがとうございます。私個人も参考にさせていただきます。

さて、年号が変わり、本号は令和として初めての発刊になります。また、5月10日(金)の第53回の総会で新年度を迎えての第一号です。広報委員会のメンバーに一部入れ替わりがありましたが、本誌が皆様に愛読され、協会の広報誌の役割を十分に果たせるよう全員で努力してみたいと思っています。よろしく申し上げます。

末尾になりますが、6月で事務局の類家さんが退職されます。広報委員会の裏方として、50周年記念誌の編纂も含め、良く働いてもらいました。感謝申し上げますとともに、今後のご活躍をお祈りします。

広報委員長 萩本 哲夫



発行 令和元年7月
一般社団法人 北海道電業協会
札幌市中央区北1条東3丁目1-1
北電興業ビル4階
TEL (011)271-2932
FAX (011)271-2952
E-Mail:dodenkyo@estate.ocn.ne.jp
<http://www.dodengyo.jp/>